

# どちらの数が大きいか，比べ方を考えよう

単元	大きいかず	対象学年	1年
ねらい	シュートゲームの得点を比べる活動を通して，2位数の大小の比べ方を考え，100までの数の大小比較をすることができる。		

## 1 準備するもの

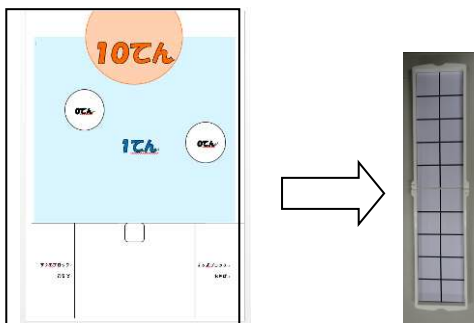
教師：大型テレビ，数図ブロック，シュートゲーム板，「十の位」「一の位」のカード，ワークシート

児童：数図ブロック，学習板

## 2 学習のしかた

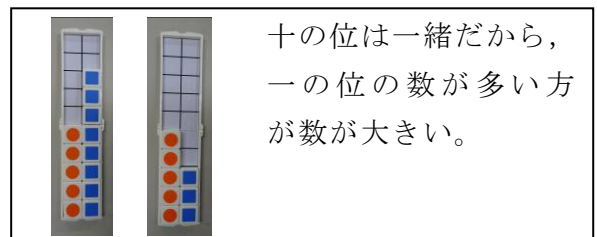
(1) 数図ブロックを使い，2人組でシュートゲームに取り組む。

数図ブロックのケースをたてに並べる。10点のところに入れば左側に赤丸を，1点のところに入れば右側に青四角を並べていく。0点のところに入った場合は，ケースに数図ブロックを並べない。



【シュートゲームの様子】

(2) 数の大小比較の仕方を考える。個人で考え，ワークシートに記入する。



(3) ペアで発表し，全体で共有する。

(4) 適用題に取り組む。大型テレビに問題を映し，フラッシュカード形式で行う。

## 3 学習上の留意点

・数での大小比較が苦手な子どもには，色や数図ブロックの積み重ねで比べるように助言する。

## 4 学習の効果

・シュートゲームを行うことによって，数の大小を比べたいという意欲が高まり，数の大小比較の仕方を考えるという学習課題につなげることができる。

・数だけではなく，数図ブロックで位ごとに色を分けたり，数図ブロックを積み重ねて比べたりすることで，視覚的に数の大小を比較することができる。

